優秀賞

360°カメラとウェアラブルカメラによる遠隔臨場
（斜面対策工事現場：RICOH Remote Field利用）

360°カメラとウェアラブルカメラによる
現場での映像配信の様子

360°カメラとウェアラブルカメラ
による遠隔臨場

道路分野

360°カメラとウェアラブルカメラによる地方自治体の施設管理の効率化・高度化

取組概要

斜面や橋梁などのメンテナンス工事における新たな施工管理手法として、安価で操作が容易な360°カメラおよびウェアラブルカメラを用いた遠隔臨場を導入し、地方自治体や中小規模事業者でも容易に導入可能な手法によるリアルで詳細な情報共有を実現した。また、調査や点検などメンテナンスのあらゆる場面で360°映像を用いた情報の整理・共有手法を検討し、効率化や人材育成につながる360°カメラの活用方法を多数確立した。さらに、取組内容を「360°カメラ事例集」にまとめて公表し、地域のメンテナンス関係者全体のDX推進に貢献した。

受賞理由

360°カメラとウェアラブルカメラの併用によって、遠隔での作業および現場作業時間を省略・短縮。作業員への負担軽減が図られ、様々な分野に適用可能であることが評価された。

取組のポイント

360°カメラの映像を用いた遠隔臨場では、あたかも現地に居るかのような臨場感ある映像で現場状況の共有が可能となる。斜面や橋梁など高所での作業時は、ウェアラブルカメラとの併用で詳細な現地映像を安全に配信できる。また360°カメラでは、地図や図面と撮影位置を紐づけたバーチャルツアーの作成も可能で、調査や点検の成果をわかりやすく整理できる。さらに、360°カメラは撮影者の周囲全体を撮影できるため、経験の浅い技術者の撮影漏れを防いだり、熟練技術者が映像を観て遠隔でフォローすることも可能で、人材育成にも有効活用できる。

受賞者について

受賞者

（写真左上から）
公益財団法人滋賀県建設技術センター　竹内 信
滋賀県　大津土木事務所 川口直哉/東近江土木事務所 福井愼也/長浜土木事務所木之本支所 曽我 愛実
長浜市　都市建設部北部建設局　森川 昇太朗
双葉建設株式会社　國本 次郎
株式会社ダイチリペアワークス　望月 理恵子

コメント

この度はインフラメンテナンス大賞優秀賞という名誉ある賞を受賞させて頂き、大変光栄に存じます。
今回の取組は、誰でも手軽に導入可能な360°カメラとウェアラブルカメラをインフラメンテナンスのあらゆる場面で活用したもので、地方自治体の施設管理の効率化・高度化の一助となれば幸いです。
今後も、地域のメンテナンス関係者全体のDX推進に貢献できるような取組を進めてまいります。

団体概要

公益財団法人滋賀県建設技術センターは、良質な社会資本の整備や技術水準の向上のため、滋賀県および県内市町等の建設事業の支援に取り組んでいます。
今回、滋賀県内のインフラメンテナンス担い手の皆様と連携し、360°カメラとウェアラブルカメラによる施設管理の効率化・高度化に取り組みました。

問い合わせ先

公益財団法人滋賀県建設技術センター　技術課
TEL：077-565-0216
Mail：gijyutsu@sct.or.jp